

# 西尾更生保護

第83号

発行者

西尾保護区保護司会  
事務局

西尾市寄住町下田22  
西尾市役所福祉課内

☎(0563)56-2111代  
(題字 鈴木 睦)



ききゅうざん ようじゆじ  
龍休山 養寿寺 (下矢田町)

大同元年(806)に勤操阿闍梨(ごんそうあじやり)が堂を建立したと伝えられています。現在は嘉永4年(1851)に建てられた入母屋造本瓦葺の大本堂が立っています。徳川家康公ゆかりの寺。

毎年、お釈迦さんの命日に行われる涅槃会(ねはんえ)では、読経に合わせて笙・笛・太鼓などの管弦が奏され、江戸時代から「矢田のおかげん」として親しまれ、多くの参拝者で賑わっています。



## 着任のご挨拶

名古屋保護観察所長

小林 淳 雄

令和八年四月一日付けで名古屋保護観察所長を拝命し、愛知県における更生保護の推進に関わらせていただくこととなりました。なにとぞよろしくお願ひします。

西尾保護区の保護司の皆様におかれましては、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現を目指し、保護観察の当事者をはじめ罪を犯した人々の立ち直りを支援するとともに、立ち直りに温かな地域社会の創造のため幅広い地域活動を展開してくださっており、心から感謝を申し上げます。昨年十二月三日、保護司法等の一部を改正する法律が第二十九国会にて成立し、同月十日に公布されました。本法律は、持続可能な更生保護制度の確立に向け、保護司の担い手確保・活動環境の改善・安全確保等を図るための所要の改正が盛り込まれており、公布の日から一年以内に施行予定となっております。

現在、再犯者率の高止まりにより、地域での「息の長い支援」の重要性は一層高まっており、罪を犯した人たちが再犯のない生活を維持していくためには、地域から「孤立させる」のではなく、「包摂する」ことで、社会全体の安心・安全を支え、高めることが必要になっていきます。西尾保護区の皆様におかれましては、生きづらさを抱える刑務所出所者等を「包摂する」地域社会の創造のため、そして地域における「息の長い支援」実施体制の構築のため、我々と共に歩みを進めていただきたく、ご理解とご協力を賜りたく存じます。

一方で、活動環境の改善という観点では、更生保護制度そのものの市民一般の認知度の向上も大きな課題と認識しており、今後、法務省においては、「更生保護あたりまえ化」をスローガンに地域社会における情報発信にも取り組んでまいります。

西尾保護区の保護司の皆様と手を携え、各種取組に着実に歩を進めていく所存ですので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

※包摂…大きな範囲の中に包み入れること

### 定期総会を終えて 改正保護司制度 とともに



西尾保護区保護司会  
会長  
伊藤 則男

去る四月十三日、西尾市役所に  
て令和八年度定期総会が、中村西  
尾市長、松井市議会議長、堀野首  
席保護観察官、笹尾更生保護女性  
会会長、深谷協力雇用主会会長、  
築瀬BBS会会長、加藤観察官、  
市役所関係部局職員の方々のご臨  
席のもと開催され盛会裏に終了す  
ることができました。

さて、四月十七日は「国際更生  
保護ボランティアの日」です。保  
護司など地域ボランティアの取組  
みに対する国際的認知度の向上を  
図ることを目的として、令和六年  
四月十七日オランダ・ハーグにて  
開催された第2回世界保護司会議  
にて宣言が採択されています。

そして、昨年十二月に改正され  
た保護司制度については、今年十  
二月に施行予定で、保護司の年齢  
条件の緩和、任期の延長、候補者  
の公募制などにより、保護司の定

員を可能な限り維持できるように  
工夫されつつあります。  
また、保護司の負担を軽減し、  
継続性を高めるために、地方公共  
団体の事務局としての支援や、対  
象者の雇用環境の支援を高めるこ  
となども検討されているようです。  
今年度も各部会が中心となつて  
保護司会の活動を予定しています  
ので、関係各位のご協力、ご支援  
をお願いいたします。



### 令和八年度主な事業予定

- 4月 定期総会
- 5月 地域別定例研修①  
「犯罪被害者の思いに込め  
る処遇について」
- 6月 子育てを考える集いの推進  
更生保護関連団体連絡会①  
中学校との連携活動  
「西尾更生保護」83号発行  
施設見学研修
- 7月 全国社会を明るくする運動  
月間啓発活動  
再犯防止啓発月間広報掲載  
更生保護活動パネル展示  
作文募集
- 8月 地域別定例研修②  
「接触の確保について」  
自主研修会①
- 9月 県外特別研修  
薬物乱用防止街頭活動  
更生保護女性会、BBS会  
との合同研修会
- 10月 協力雇用主会との情報交換会  
愛知県更生保護大会  
自主研修会②
- 11月 名古屋保護観察所長による講話  
「西尾更生保護」84号発行  
更生保護関連団体連絡会②  
各部会活動反省会
- 12月 地域別定例研修③  
「生活環境調整について」  
令和九年度事業計画策定  
定期総会準備
- 3月 (原則) 毎月第一月曜日、  
定例会を開催

### 犯罪予防部会

### 令和八年度 西尾保護区協力雇用主会定期総会

令和八年度西尾保護区協力雇用  
主会定期総会が四月十三日午後四  
時より西尾市役所五階にて開催さ  
れました。当日は、名古屋保護観  
察所首席保護観察官・堀野利香様  
特定非営利活動法人愛知県就労支  
援事業者機構事務局長・井坂巧様  
名古屋保護観察所保護観察官・加  
藤暁登様、西尾保護区保護司会会  
長・伊藤則男様にご臨席いただき  
終始落ち着いた雰囲気の中で開催  
となりました。



深谷 宣一 会長

冒頭、深谷宣一会長は、「雇用  
実績は十分とは言えないものの、  
数値のみにとらわれるのではなく、  
受け入れ意思を有する企業が存在  
自体が、社  
会復帰を目  
指す者にと  
って希望と  
なり、再出  
発を支える  
重要な役割を担う」と述べられま  
した。また、日々対象者に寄り添  
い更生を支える保護司の活動に対  
し、深い敬意を表されました。  
続く議事では、令和七年度事業  
報告、収支決算および監査報告、

令和八年度役員案、事業計画案、収支予算案について審議が行われ、いずれも承認されました。本会の活動は、地域における再犯防止と安全・安心なまちづくりに寄与するものであり、今後も関係機関と連携しながら、更生支援と就労支援の充実、地域全体で支え合う意識の一層の広がり期待されます。(犯罪予防部会 小林 孝幸)

**研修部会**

**第一期地域別定例研修  
犯罪被害者の思いに伝える処遇  
「しよく罪指導プログラムを中心」**



保護観察所保護観察官 加藤 暁登氏

五月十一日に第一回地域別研修を、名古屋保護観察所の加藤暁登観察官を講師に迎え実施しました。

内容は、「犯罪被害者の思いに伝える処遇」を主題に、(1)更生保護における犯罪被害等施策について

(2)犯罪被害者等の心情等を踏まえた保護観察処遇

(3)しよく罪指導プログラムについての三点の研修でした。

中心となったのは、(3)でした。  
①目的 ②プログラムの対象者 ③実施方法 ④実施時の留意点 ⑤内容の五点からなり  
内容はさらに  
・第一課程「加害者の責任について知る」  
・第二課程「被害について知る」  
・第三課程「謝罪や被害者弁償について」  
・第四課程「しよく罪の計画を立てる」  
の四つの課程からなり、それぞれについて説明がありました。  
第一課程は、自己の犯罪行為を振り返らせ、犯した罪の重さを認識させるとともに、被害者が負うべき責任を果たさなければならぬことを伝える。  
第二課程は、被害者の心情や置かれている状況を理解させる。  
第三課程は、被害者に対する謝罪及び被害弁償に関する対応の状況や考え方について整理させ、動機づけを高める。  
第四課程は、具体的なしよく罪計画を作成させる。  
保護司は対象者(加害者)との関わりが職務です。対象者に被害者への「しよく罪」についてどう伝えるのか、学ぶことの多い研修でした。  
(研修部会 成瀬 隆比古)

**令和8年度 子育てを考える集い 計画(案)**

西尾保護区保護司会 社明部会 ◎ 責任者

園名	日時	集いの形態	担当保護司
恵 保育園	11月開催予定	講師希望	◎小瀧 康司 井上 和江 千葉 貴子 伊藤 則男
米津 保育園	2月開催予定	講師希望	◎榎原 孝宏 宇野 和子 杉浦 雅人 伊藤 則男
なかばた保育園	10月下旬開催予定	講師希望	◎稲垣 正彦 杉浦 恵一 宮地 弘子 伊藤 則男
矢田つばみ保育園	1月14日(木) 13:30~	山口講師	◎坂田 吉郎 鈴木 亨 犬塚 栄子 伊藤 則男
巨海 保育園	12月25日(金) 午前	山口講師	◎倉地 徹 岡田 光祥 石川 裕司 伊藤 則男
福地北部保育園	1月中旬開催予定	講師希望	◎丹羽 義男 神谷 知幸 石川 裕司 伊藤 則男
室場保育園 白ばら園 共同	1月13日(金) 9:30~	小木曾講師	◎小木曾和夫 鈴木 睦 岡安 敏雄 伊藤 則男
一色 保育園	12月18日(金) 午前	生駒講師	◎都築 兼弘 稲垣 ため 有馬 健治 伊藤 則男
一色西部保育園	1月下旬開催予定	検討中	◎鈴木 睦 尼子 真弓 外山 正志 伊藤 則男
横須賀保育園	9月10日(木) 10:00~	山口講師	◎岩瀬 和道 神谷 美貴 蜂須賀 正男 伊藤 則男
津平 保育園	1月15日(金)	講師希望	◎長谷 敦司 糸 亜希子 小塚 義人 伊藤 則男
鳥羽 保育園	2月5日(金)	検討中	◎小林 孝幸 高須 寛人 犬塚 栄子 伊藤 則男

**社明部会**

**第76回社会を明るくする運動**

今年も「第76回社会を明るくする運動」が、法務省主唱で全国的に繰り広げられます。  
社明部会では、次の時代を担う小・中学生に犯罪や非行などに關して考えた事作文に書いていた「作文コンテスト」に協賛し、優秀作品を表彰し、応募していただいた全ての作品に参加賞を差し上げます。  
また、保護司会の事業であります。

(社明部会 石川 裕司)

保護司になるなんて、思ってもみなかった。

第76回 社会を明るくする運動

「子育てを考える集い」を今年度は左記に記載しました12園で開催を予定しております。幼少期の家庭で教えることが将来犯罪を起さない明るい社会を築く一歩だと考え、この集いを続けてまいります。

**中学校との連携活動**

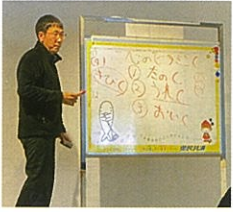
六月八日平坂中学校にて、校区保護司との教育懇談会が行われました。学校側として四名、保護司側として五名が参加して開催されました。

保護司側の今の担当している様子の概要説明。学校側としては、問題行動への対応、不登校への対応、いじめ問題への対応、など具体的な説明がなされました。また、地元に住んでいる情報ということ、保護司側から生徒のあいさつの様子や交通マナーについて情報

**社明部会**

**「miraiとくぐりこども園」子育てを考える集いを終えて**

「参加には前向きでなかったが、参加して良さがわかった」子育てを考える集いに参加した母親のアンケート回答です。50年も続く保護司会の活動なのに、市民への周知がいきわたることが無かったのか。そこで令和七年度の最後の開催園である三和地区のこども園で市内外のマスコミに向け



提供がありました。保護司が学校にできる助言は少ないですが、お互いの活動を理解する重要な会になっています。この会は中学校区ごとに開催され、保護司と、中学校をつなぐ大切な会になっています。(稲垣 正彦 平坂中学校区)

**中学校連携担当者**

中学校	担当保護司
西尾	井上 和江
鶴城	石川 裕司
平坂	稲垣 正彦
寺津	岡田 光祥
福地	神谷 知幸
東部	鈴木 陸
一色	鈴木 陸
吉良	蜂須賀正男
幡豆	山崎 正信

「子育てを考える集い」のPRと取材案内を行った。忙しい中取材に来てくれた二社の地元新聞社。写真付きで掲載された記事で「子育てを考える集い」の紹介が少しだけできたと思います。現在の子育ては少子化やゲームにスマホ、SNSといじめの問題など昔では考えられないくらい難しくなっています。保護司会活動としてどれだけ地域に役立てるかわかりませんが、これからも子育ての応援と明るい地域作りに貢献できたら幸いです。「今後も、機会があれば参加したい」を励みにして。

(社明部会 岡安 敏雄)

**トピックス**

**「刑務所の食事情」**

昨年施設見学研修で「岡崎医療刑務所」を参観させていただきました。そこは、いつも監視され暗いイメージしかない施設であると思っていました。受刑者の生活改善・更生のための工夫が各所になされていました。

研修部の神谷さんからこの施設で働く管理栄養士黒柳さんの話があったばかり、NHKでドラマ化「ムシヨラン三ツ星」と題して、女優小池栄子主演で放映されました。

知られざる「刑務所の食事情」をユーモア交じりに描きつつ、食が持つ「人を動かす力」を浮き彫りにしていました。厳しい不利益や制限を抱えた塀の中に於いて、食事は受刑者にとって生きる喜びであり、尊厳そのものです。

「人は食で作られる」という強いメッセージを通して、本当の更生や社会のあり方を温かく、鋭く問いかけていた気がしました。保護司研修の一環と思ひ視聴させていただきました。

(総務部 鈴木 陸)

**事務局紹介**



このたび、保護司会事務局を担当させていただきますことになりました西尾市福祉課糟谷健人と申します。

不慣れな点も多くありますが、会員の皆さまの活動を少しでも支えられるよう努めてまいります。地域に根ざした取組みを大切にしながら、円滑な運営を心がけてまいりますので、今後ともご指導ご協力のほどよろしくお願いいたします。

**編集後記**

西尾更生保護83号をお読みいただきありがとうございます。

今回初めて、外国籍の対象者を担当することになりました。他の保護司の方は、すでに外国籍の対象者を担当したことがあるよと聞いたことがあります。

言葉の問題があるが、外国籍の引受人の方は、日本語もよくわかっているのです。日本人同様に面談をしました。ややゆっくり日本語を話し、メモもとらせてもらい、報告書を作成し、送付しました。どんな返事を来るかを待っているところです。

(蜂須賀 正男)